



スプレーマム

SKJ 通信

税理士法人 SKJ

〒350-1306
埼玉県狭山市富士見2-4-5
TEL 04-2957-5777
FAX 04-2950-1033

10月

(神無月) OCTOBER

8日・体育の日

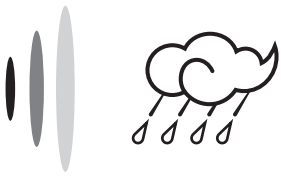
日	月	火	水	木	金	土
・	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	・	・	・

ワンポイント たばこ税の見直し

10月からたばこ税の税率等が見直されます。紙巻きたばこについては、国及び地方のたばこ税の税率を4年かけて1本当たり3円増額し、急速に市場が拡大している加熱式たばこについては、新たに課税区分を設けた上で、製品特性を踏まえた課税方式に5年かけて見直されます。

10月の税務と労務

- 国 税 / 9月分源泉所得税の納付 10月10日
- 国 税 / 特別農業所得者への予定納税基準額等の通知 10月15日
- 国 税 / 8月決算法人の確定申告 (法人税・消費税等) 10月31日
- 国 税 / 2月決算法人の中間申告 10月31日
- 国 税 / 11月、2月、5月決算法人の消費税等の中間申告 (年3回の場合) 10月31日
- 地方税 / 個人の道府県民税及び市町村民税の第3期分の納付 市町村の条例で定める日
- 労 務 / 労働者死傷病報告(7月~9月分) 10月31日
- 労 務 / 労災の年金受給者の定期報告 (7月~12月生まれ) 10月31日
- 労 務 / 労働保険料第2期分の納付 10月31日 (労働保険事務組合委託の場合は11月14日)



気象病



昔から、「古傷が痛むと雨が降る」といった言い伝えがあります。実際に、雨が降りそうになると関節が痛くなったり、めまいを感じたりする人がいます。

このように、気象の変化によって発症したり症状が悪化したりする病気を「気象病」といいます。

気象病の検証実験

愛知医科大学の研究グループは、気象病について様々な実験やアンケート調査を実施しています。

ラットを強制的に泳がせると、うつ状態になって後ろ肢を動かさないことがわかっています。20hPa気圧を減圧した状態でラットを強制的に泳がせると、後ろ肢を動かさない時間が10～60%伸びたという結果が得られました。この実験から、気圧が下がることでうつ状態が悪化したことがわかりました。

この研究グループが20歳以上の6,000人を対象に行ったアンケート調査によると、身体のどこかに3か月以上続く慢性の痛みがある人は約40%でした。そのうち25%、つまり全体の約1割の人が、天気が悪いときや天気が崩れるときに痛みが悪化すると回答しました。日本の20歳以上の人口は約1億人ですので、約1,000万人の人が気象の変化によ

って何らかの痛みを感じていることとなります。これだけ多くの人が、天気の影響を受けて痛みを感じているのですが、周囲の人に「なぜ具合が悪いのか」「どれほど痛いのか」を理解してもらうことは難しいと感じているようです。

発症のしくみ

愛知医科大学の研究グループはこれまでの実験から、鼓膜の奥にある「内耳」という器官に、気圧の変化を感じるセンサーがあると考えています。内耳のセンサーでキャッチした気圧の変化の情報を脳へ伝えると、自律神経系が活性化されるようです。気象病は、内耳にある気圧センサーが敏感なため、少しの気圧の変化で過剰に脳に情報が伝わり、交感神経と副交感神経のバランスが崩れることで発症すると考えられます。交感神経が活発になりすぎると痛みを感じ、副交感神経が活発になるとだるくなったり眠くなったりします。

①車に酔いやすい、②のぼせやすい、③夕方になると集中力がなくなる、④寒暖差に弱い、⑤ストレスがあると眠れなくなる、のうち3つ以上の項目が当てはまる人は、気象病にかかりやすいと考えられますので、注意が必要です。

対処法

気象病は、内耳にある気圧のセンサーからの情報に対して身体が適切に対応できていないため発症します。乗り物酔いも内耳と視覚からの情報が脳に混乱を引き起こすことで起こることから、気象病と乗り物酔いは同じようなメカニズムで発症すると考えられます。従って、気象病によってめまいが発症したときは、市販の酔い止め薬を服用することが症状の改善につながるようです。気象の変化による片頭痛の予防にも酔い止め薬が効果的だそうです。

ストレスがあると眠れなくなるように自律神経が乱れがちな人は、普段から適度な運動と十分な睡眠によって自律神経を整える習慣を心掛けることが、気象病の予防には大切です。

ひざの痛みなどの関節痛は、高湿度や気温の低下によって引き起こされます。梅雨時の除湿やエアコンの風が直接当たって関節が冷えないようにすることが大切です。痛みを感じたらカイロなどで温めることで、症状が改善するようです。関節痛は慢性化すると日常生活にも支障をきたします。気象病専門の外來もあるので、医師に相談することも良いでしょう。

日本の現状

経済産業省が今年4月にまとめた「キャッシュレス・ビジョン」によると、日本でのキャッシュレス決済の比率は2015年現在で18.4%でした。2008年は11.9%でしたので、6.5ポイント程度増加しています。一方、世界各国の状況を見ると、最も普及している韓国では89.1%、次いで中国の60%、アメリカが45%と、諸外国と比較すると普及割合はあまり進んでいません。

日本では少子高齢化と人口減少によって労働者人口が減少することから、生産性を向上させることが喫緊の課題とされています。国は、キャッシュレスを推進することで、実店舗などを無人化・省力化させることや、不透明な現金資産の見える化、流動性の向上と不透明な現金流通の抑止による税収向上につながると考えています。そこで昨年6月に「未来投資戦略2017」を閣議決定し、2027年までにキャッシュレス決済の比率を4割程度とすることを目指すとなりました。

支払手段

紙幣や硬貨といった物理的な現金を使用しなくても活動できる状態を、キャッシュレスといいます。キャッシュレスの支払手段は、プリペイド・リアルタイムペイ・ポストペイの3種類に大別されます。日本では、ポストペイ方式のクレジットカードが主流です。キャッシュレス化が最も進んで

キャッシュレス社会



いる韓国でも、クレジットカードが多く利用されています。一方、イギリスやフランスなどのヨーロッパ諸国では、デビットカードが最も普及しているようです。

各国の種類別カード保有枚数を比較すると、日本は総人口一人当たり7.7枚のカードを保有しています。これはシンガポールに次いで世界で2番目に大きな値で、キャッシュレス化が進んでいる韓国よりも多く保有していることとなります。保有しているカードの種類を見ても、日本ではクレジットカード・デビットカード・電子マネーを、それぞれ一人当たり2~3枚ずつ持っているようです。

普及が進まない理由

世界的に見ても現金以外の支払手段を多種・多数保有している日本で、キャッシュレス化が進まないのはなぜでしょう。政府は、キ

ャッシュレス化が進まない理由として、現金を好む国民性にあると考えています。その上で、外国に比べて盗難が少ないという治安の良さや、偽札が少ないことによる現金に対する信頼の高さ、店舗などのレジの処理が高速でかつ正確であること、ATMの利便性が高く現金の入手が容易であることなどをキャッシュレス化が進まない社会的背景として挙げています。博報堂の調査によると、キャッシュレス社会に「なった方が良い」が48.6%だったのに対して、「ならない方が良い」は51.4%と、キャッシュレス社会に反対する意見が半数を超えます。反対する理由として、「浪費しそう」や「お金の感覚が麻痺しそう」といった使い過ぎの不安が挙げられていました。

キャッシュレス化が普及しない要因として、実店舗側の事情もあります。キャッシュレス化に対応するためには、支払端末の設置や支払サービス事業者に対する手数料のように、導入や維持運用にコストが発生することが、キャッシュレス化に対応しない大きな理由の一つのようです。また、現金決済の場合は即時に資金化できますが、キャッシュレス決済を導入すると、一般的には資金化できるまでに半月から1ヶ月程度かかることも、キャッシュレス化が進まない要因と考えられています。

参考文献:キャッシュレス・ビジョン(経済産業省)

食べ合わせ

「食欲の秋」というように、秋は果物をはじめ美味しい食材がたくさんあります。しかし、例えば「天ぷら」と「すいか」のように、食べ合わせの悪い組み合わせもあるので、注意が必要です。

カニは、ビタミンB1やB2が多いので栄養の代謝を良くするといわれていますが、傷みやすい食材です。一方で柿は消化が悪いうえ、カニも柿も身体を冷やす食材なので、一緒に食べるとより身体を冷やしてしまい、特に冷え性の人は症状が重くなる場合があります。同様に、茄子の漬物と蕎麦の組み合わせも、共に身体を冷やす作用があるので、良くない組み合わせとされています。ただ、蕎麦は加熱すると身体を冷やす作用が緩和されるので、温かい蕎麦にして、身体を温める効果のあるネギや七味を加えると良いでしょう。

シラスには身体の成長に関係するリジン

というアミノ酸が含まれています。大根にはリジンの吸収を阻害する作用があります。したがって、シラスと大根はリジンの摂取という点では、一緒に食べない方がよいこととなります。ただ大根には、シラスに含まれるカリウムやカルシウムの吸収を助けるビタミンCが含まれているので、シラスと大根を一緒に食べるときは酢をかけて食べると良いそうです。

トマトときゅうりはサラダとして一緒に食べることがあると思いますが、実はあまり良くない組み合わせのようです。トマトに含まれるビタミンCにはガンや脳卒中などの予防に効果があるとされていますが、きゅうりに含まれるアスコルビナーゼにはビタミンCを壊す作用があるそうです。

ラーメンとごはんは炭水化物摂取量が増えて疲労や肥満を招く恐れがあるので、良くない組み合わせです。どちらも糖質代謝に関係するビタミンB1をあまり含んでいないことも理由に挙げられます。

リュウグウ

小惑星探査プロジェクトを実施している宇宙航空研究開発機構(JAXA)が打ち上げた「はやぶさ2」が、6月29日に目的の小惑星であるリュウグウ(Ryugu)に到着しました。はやぶさ2が2014年12月に打ち上げられてから、実に1,302日目でした。

リュウグウは、1999年にアメリカが発見した小惑星です。直径が約900m、明るさは約22等級でかなり黒っぽい小惑星です。2008年にはリュウグウは地球から約2,400万km離れていましたが、2020年には900万kmくらいまで接近する予定です。このタイミングで、はやぶさ2は地球に帰還する予定です。

リュウグウは球形に近い形をしていて、約7時間半で自転をしています。リュウグウには水を含む岩石があるとみられており、はやぶさ2の探査による解明が期待されます。

国会同意人事

会計検査院の検査官や日本銀行の総裁などの人事は、国会の本会議での同意を経て内閣や内閣総理大臣、各省の大臣が任命します。この仕組みを「国会同意人事」といいます。対象は、約四〇機関、二五〇人以上で、内閣が人事案を衆参両院の議院運営委員会理事会上に提示し本会議で議決されます。

で可決されても参議院で否決されると直ちに不同意となります。不同意の場合は、後任者が任命されるまで欠員となるか、前任者がいる場合は前任者が後任者の任命まで引き続き職務を行うとされています。実際に、いわゆる「ねじれ国会」では不同意になることも多くあり、例えば二〇〇八年に自公政権が提示した日銀総裁・副総裁人事案を参院民主党が反対したため二〇日間の空白期間が生じています。